

庭を臨むフレンチレストラン

古民家をレストランとして使用するリノベーションが完了し、無事オープンを迎えました



今回ご依頼をいただいたのは、採れたて野菜を使用したお料理とノンアルコールのペアリングが楽しめるフレンチレストラン「restaurantKAM (カム)」さん。

客席はお庭の菜園が目の前に広がる御座敷2部屋を使用し、古家具好きなオーナーシェフ自らが買い付けたアンティーク家具を配置しました。工事中にお部屋の奥に眠っていた大阪障子を発見し、これは使うしかない！ということで、大工さんに高さを調整していただき襖が入っていた客席間の間仕切りとして使用しました。これだけでお部屋の雰囲気がグッと締まります。

お部屋全体が整ってくると、電気の配線やエアコンのドレンなど、以前は気にならなかった部分が目立ってきます。今回の工事ではそれら床下など見えない位置へ配管し直し客席として整えていきました。洗面台は、元々小便器が取り付けられてあったスペースを活用。鏡も大工さんに一から制作していただきました。



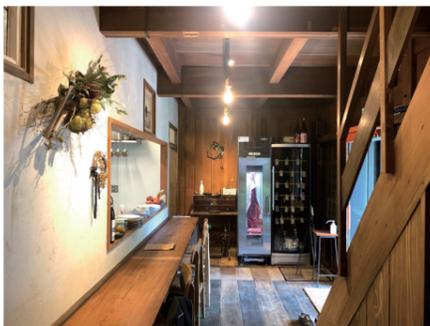
Photo by A.Kawabe

restaurantKAM

住所：埼玉県川口市戸塚 3-1-13

古材家具が光るジビエレストラン

はかり屋新店舗、「uetro」さんの内装工事を行いました



以前の店内は2階のお座敷をメインの客席としていましたが、今回の工事で1階を半オープンキッチンにしカウンターテーブルを設置、2階には8名掛けの大テーブル、3名掛けの小テーブルを制作しました。

今回は古材をふんだんに使用！制作する家具を想像しながら材料を選定していきました。2階の全長3メートルもある大テーブルは迫力満点！出来上がった姿に圧倒されました！古材は割れや反りなど扱いが難しい面もありますが、一度は御役御免になった木材たちが姿形を変え、立派な家具へと生まれ変わる過程はとても魅力的で、古材ならではの風合いや美しさも肌で感じた工事となりました。

訪れた際にはぜひワインとジビエ料理を楽しみながら、リニューアルした蔵の雰囲気も満喫していただけたらと思います！



uetro(ウエトロ)

住所：埼玉県越谷市越ヶ谷本町 8-8 はかり屋

休昌院

設計・監理：あまね設計



今年の1月から進めているお寺の寺務所棟の再生増築プロジェクトです。減築、改修、増築と全ての工事工程を抱えながら、ようやく完成形の全貌が明らかになりました。先日、既存棟の屋根から一度降ろした瓦をもう一度屋根に戻す作業が終了しました。新しい屋根ですが、古瓦に戻るだけで以前の雰囲気グッと戻った気がします。

大相模ガルテン



「ガルテン」という言葉をご存知でしょうか？ドイツ語で庭を表す言葉ですが、一般的にはクラインガルテンと言われる長期貸付市民農園のような形態として特にヨーロッパでは根付いています。近年日本でも農園付きの住宅づくりが注目されています。その越谷版を提案する機会をいただきました！まだ農地も多い越谷にて新しい住まい方を提案していきたいと思います。

げやまな活動報告！！

GO GO!

建築以外の様々な活動も積極的に行っています！

ハルさんの休日に畔上再登場！

八王子編



NHKの人気番組ふるカフェ系ハルさんの休日に畔上が再び登場しました！3年前の越谷編でお友達となり、八王子のレンガ蔵 cafe で再会するストーリーとなりました。今回も冷や汗たっぷりの出演となりましたが、たくさんの反響をいただきありがとうございました。

見逃した方は次の再放送を是非チェックしてください！



越谷未来塾スタート

越谷市観光協会主催の実践型勉強会「こしがやまち未来創造塾」第6期が今年も開講しました。越谷市のまちづくりに積極的に関わっている弊社では、この場を借りてまちへのソーシャルインパクトを実践しております。公私の境目を越えたまちづくりがまちの魅力につながると信じております。

リフォームコンペ「五感で感じる家」応募！

これまでも何度か応募しているリフォームコンペに今年も挑戦しました。今回は数年前に木質リノベーションを行った「五感で感じる家」です。家づくりには理論値だけでなく、感覚にも訴える事の大切さを表現しました。さてさて結果はいかに！



小関 はかり屋管理担当に就任

がんばります！

施工を行ってから数年が経ったはかり屋ですが、今年度から建物のちょっとした修繕や管理を担当していくことになりました。これまでもイベントや工事でげやま REN にも何度か登場してきたはかり屋ですが、今後はサテライトオフィスとして利用しながら、普段のはかり屋の様子も発信していけたらと思っています。

